

「教える」ことを
「楽しめる」ようになる

公益社団法人 東京社会福祉士会 後援

介護教員講習会

2021年度

第25期生

オンライン
(ZOOM)

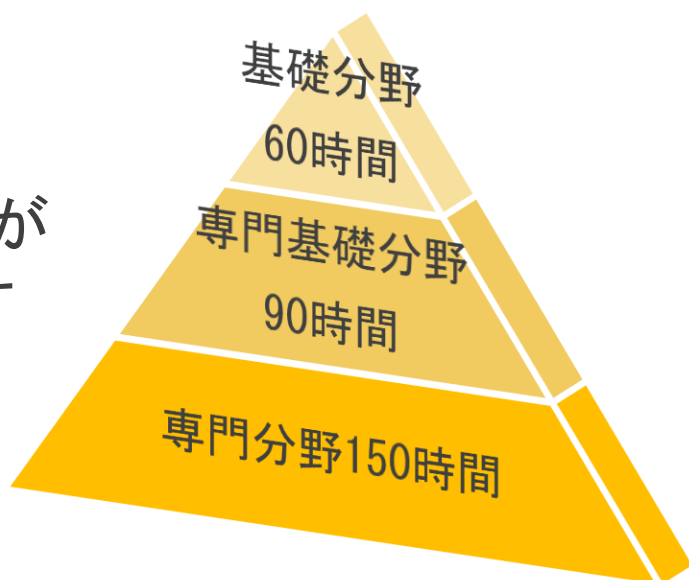


学校法人敬心学園
職業教育研究開発センター

年間7万人の介護福祉士が誕生する時代が到来し、その登録者は全国で110万人以上に及んでいます。こうした状況の中で、より質の高い介護福祉士の確保を目的として、介護福祉士養成・介護専任教員の充実向上を目指し厚生労働省では「養成指定規則の改正」を行い、新たな介護教員の活路を期待しています。

【全課程 300時間】

質の高い
介護福祉士養成が
望まれています



【目的】

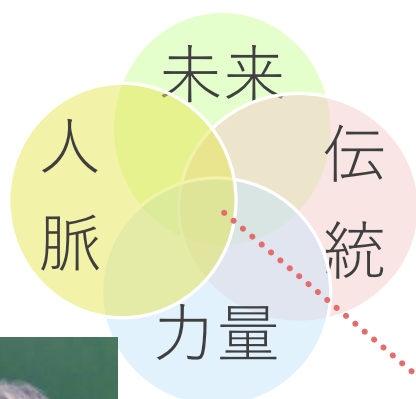
平成19年12月に社会福祉士及び介護福祉士法の一部が改正され、平成21年度から新たなカリキュラムによる教育課程が実施されました。これに伴い、教員要件についても「社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則」「社会福祉士介護福祉士学校指定規則」の改訂または制定が行われました。両規則では、専門学校などの介護福祉士養成施設で専任教員になるためには、厚生労働省が定める基準を満たし、あらかじめ厚生労働大臣に届けられた「介護教員講習会」等を修了することが必要であることが定められています。

本校では、両規則に対応した介護教員講習会を開催し、介護福祉士養成施設における専任教員の資質向上を図ります。さらには講習会を修了した教員が、より質の高い介護福祉士を養成することを目的とします。

【主催】

学校法人 敬心学園
職業教育研究開発センター
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-16-6 宇田川ビル6階
TEL 03-3200-9074
FAX 03-3200-9088

「夢を実現できる」介護教員講習会で一緒に学びませんか？



介護教員講習会では・・・

- ★未来ある人と出会い成長するチャンス
- ★介護の面白さ、やりがい
- ★学び続けようとする仲間
- ★人生を飛躍させるチャンスが得られます。

介護（Kaigo）教員の活躍は世界に広がりつつあります。そして、「介護教員講習会」修了は素晴らしい**未来**を拓く道です。

なぜなら、この講習会はより優れた養成を行う“**伝統**”ある講習会であるからです。

そして、色々な場所で活躍していくための、**力量**や**人脈**を築ける場所です。

あなたも**25期生**としてこの講習会を修了し、そのチャンスを掴みませんか？

敬心学園・介護教員講習会 **川廷 宗之**（教務担当）
（大妻女子大学名誉教授・弘文堂刊「介護教員講習会」編者）

国際化時代の「介護福祉士養成教育」と介護専任教員

我が国の介護福祉士養成教育を取り巻く環境は、少子高齢化やグローバル化の進展、およびAI・ICT・介護ロボット等の発展に伴い、大きく変化してきています。

厚生労働省では、介護の専門職として「介護職のグループの中で中核的な役割を果たし、認知症高齢者や高齢単身世帯等の増加に伴う、介護ニーズの複雑化・多様化・高度化に対応できる介護福祉士」を養成する必要があるとして、以下の5点を中心に、2019年度より順次「養成課程の教育内容の見直し」を進めています。

- ①チームマネジメント能力を養うための教育内容の拡充
- ②対象者の生活を地域で支えるための実践力の向上
- ③介護過程の実践力の向上
- ④認知症ケアの実践力の向上
- ⑤介護と医療の連携を踏まえた実践力の向上

一方、外国人就労を可能とする改正入管法が2019年4月に成立し、介護教育を含む日本の職業教育も、国内1億2000万人を対象とするだけでなく、中国・インドを含むアジア全体約40億人の新マーケットに対応できる「ダイバーシティ」時代を踏まえた専門職教育に変えていくことが求められています。

外国人介護人材の受け入れ等、介護の国際化は急速に進んでいます。また、教育の質を保証するために、「教学マネジメント」等も重要です。

今の我が国には、急増する外国人留学生への対応と介護福祉士の地位向上や処遇の見直しを進め、新しい時代に活躍できる「介護専門職」を養成することが待ち望まれているのです。

本来、専門職とは「自らの裁量で、自ら決めて実行し、その責任を負う」と定義されています。介護専任教員の皆様は、質の高い「介護専門職」としての介護福祉士を養成する最前線に立っていらっしゃると思います。皆様の指導者としての役割に、国民や国際社会から大きな期待が寄せられているのです。



小林 光俊

学校法人敬心学園 理事長（学術博士）
社会福祉法人敬心福祉会 理事長
外国人留学生高等教育協会 代表理事
全国専修学校各種学校総連合会 顧問

【募集要項】

1：受講対象者

本講習会終了後、以下の①～③に就任する者または就任予定の者。④に該当する者。

①介護福祉士養成施設における専任教員であって、養成施設指定規則別表第4及び学校指定規則別表第4（以下、両規則別表第4という）の領域の欄のすべての区分における教育課程の編成等の教務に関する主任者。

②専任教員であって、両規則別表の第4の領域「介護」の科目を教授する者。

③専任教員であって、両規則別表の第4の領域「介護」の科目を教授する者で、各領域において科目の編成、授業の運営などについての責任を有する者。

④介護福祉士または看護師・保健師・助産師もしくは社会福祉士の資格を取得した後5年以上実務に従事した後に、教員となることを予定している者。

2：受講定員 40名

3：開催場所

WEB会議システム『ZOOM』を使用して、全日程をオンライン上にて開催致します。

4：講習内容及び受講料

分野	科目名	時間数	受講料
基礎分野	社会福祉学	30	30,000円
	心理学	30	30,000円
専門基礎分野	教育学	30	30,000円
	教育方法	30	30,000円
	教育心理	15	15,000円
	教育評価	15	15,000円
	介護福祉学	30	30,000円
専門分野	介護教育方法	36	36,000円
	学生指導・カウンセリング	15	15,000円
	実習指導方法	15	15,000円
	介護過程の展開方法	15	15,000円
	コミュニケーション技術	15	15,000円
	研究方法	30	30,000円
	合計（13科目）	306	300,000円

※受講料は、科目時間数×1,000円です。全科目受講の方は、300,000円です。早期申し込み割引適用の場合は、20%割引いたします。

5：申込み方法及び締切り

（1）申込方法

最終頁の「受講申込書」に必要事項をご記入後、切り取ったものを本センターまで郵送またはFAXにてお申し込みください。

なお、免除科目を申請される方につきましては、「履修免除科目申請書」に必要事項をご記入いただき、成績証明書など証明書類（写し）をご提出ください。

（2）申込期間

2021年4月1日（木）から6月15日（火）まで

郵送（消印有効）またはFAX（03-3200-9088）にてご提出ください。

※ただし、先着順にて申込期間中でも締切らせていただく場合がございます。

6：受講決定及び受講料の納入方法

(1) 受講決定通知

本申込書受理後、「受講決定通知」をメールにてお送りいたします。

その際、受講の手引き等も送付致します。受講の手引きは、開校日のガイダンス時に必携となりますので、大切に保管してください。

(2) 受講料の納入

受講決定通知とあわせて、受講料の合計金額をお送りいたします。

指定の期日までにお振込みの程、お願い致します。

※受講料には、講習会受講時の旅費・交通費・宿泊費・食費等は含まれません。

※受講決定後は、原則、受講科目の変更や納入済み受講料の返金等は、対応しかねますので、ご注意ください。

7：科目ごとの評価と証明書の発行

(1) 評価について

講習会の受講生は、科目ごとに定められた時間数すべてを受講し、修了のための評価を受けなければなりません。

評価は、筆記試験・レポート課題の提出、演習時の応答等による他、受講態度・演習課題への取り組み姿勢など講師による評価並びに受講生自身の自己評価を合わせて総合的に行います。

(2) 証明書について

①介護教員講習会修了証

「社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則第5条第6号及び社会福祉士介護福祉士学校指定規則第5条第6号に規定する厚生労働大臣が別に定める基準」（平成13年厚生労働省告示第241号）に基づき、所定の時間すべてを受講された方に発行されます。大切に保管してください。

②科目履修証明書について

講習会の所定の科目を修了した者に発行される「介護教員講習会科目履修証明書」は、「社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則第5条第6号及び社会福祉士介護福祉士学校指定規則第5条第6号に規定する厚生労働大臣が別に定める基準」（平成13年厚生労働省告示第241号）に基づく「介護教員講習会修了証」の交付を受けるために必要なものです。大切に保管してください。

8：科目の履修免除

講習会の課程の全部または一部の免除となる場合について、以下のとおりです。

①大学、大学院短期大学等において、基礎分野及び専門基礎分野に係る科目の内容と同等以上の内容を有すると認められる科目を修めた者

②厚生労働省が認定した「看護教員養成講習会」受講修了者

③全国社会福祉協議会中央福祉学院の「介護福祉士養成施設介護担当教員特別研修課程」受講修了者

④平成15年4月1日以前に大学院において、介護福祉士養成施設において担当する科目に関連する分野に係る博士の学位を授与された者その他の者であって厚生労働大臣が認める者

科目の履修免除を希望する方は、受講申し込みの際に必ず「履修免除科目申請書」と大学等の「成績証明書」など証明書類（写し）を提出してください。認定後に「受講決定通知書」をお送り致します。

履修免除は、基礎分野及び専門基礎分野のみが対象です。ただし、本講習会または他の介護教員講習会で履修した科目は全科目対象となります。

9 : 担当講師 (50音順)

亀山 幸吉先生



蟻塚 昌克先生



田中 千枝子先生



近藤 卓先生



白井 幸久先生

講師	担当科目	所属
蟻塚 昌克 先生	社会福祉学	立正大学社会福祉学部教授
亀山 幸吉 先生	介護福祉学	淑徳大学短期大学部名誉教授
川廷 宗之 先生	介護教育方法、教育方法	大妻女子大学名誉教授
近藤 卓 先生	コミュニケーション技術 学生指導・カウンセリング	日本ウェルネススポーツ大学 スポーツプロモーション学部教授
白井 幸久 先生	実習指導方法	群馬医療福祉大学短期大学部 医療福祉学科 教授
田中 千枝子 先生	研究方法	日本福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授
吉田 志保 先生	介護過程の展開方法	佐野日本大学短期大学 講師
八城 薫 先生	教育心理	大妻女子大学 人間関係学部 人間関係学科 社会・臨床心理学専攻 准教授
安岡 高志 先生	教育評価	帝京大学高等教育開発センター客員教授
芳川 玲子 先生	心理学	東海大学文化社会学部 心理・社会学科教授
米山 泰夫 先生	教育学	前大妻女子大学教職総合支援センター 特任教授

吉田 志保先生

安岡 高志先生

米山 泰夫先生



八城 薫先生



芳川 玲子先生



10：参考資料（放送大学授業科目）

介護教員講習会の教育内容に相当する放送大学授業科目（2021年度）

介護教員講習会は、介護福祉士養成施設等における専任教員の資質向上を目的として、専門学校で実施される講習会です。放送大学ではこの介護教員講習会の「基礎分野」「専門基礎分野」の一部内容に対応する科目を履修することができます。放送大学で対応科目を修得した場合、介護教員講習会の実施主体（専門学校等）の判断により、講習会の一部の内容について履修認定を受けることができます。

※ 介護教員講習会については、平成21(2009)年度に制度改正され、講習会の実施主体が全ての内容を一貫して開設することが原則とされております。大学等で修得した科目の履修認定制度はありますが、放送大学やその他の大学で修得した科目が必ず履修認定が受けられるとは限りません。対応科目の履修に当たっては、講習会の実施主体に放送大学の科目の履修認定が可能かどうかを事前に確認した上で、履修登録をしてください。

・講習会の内容

分野	科目	放送大学における対応科目	
基礎分野	社会福祉学	社会福祉への招待(16)	
		社会福祉実践の理論と実際(18)	
		高齢期の生活変動と社会的方策(19)	
		社会保障の国際動向と日本の課題(19)	
	生活学	社会福祉と法(20)	
		人間にとって貧困とは何か(19)	
		リスク社会の家族変動(20)	
	人間関係論	家族問題と家族支援(20)	
		生活経済学(20)	
	心理学	感情・人格心理学(21)	
		心理カウンセリング序説(21)	
		発達心理学概論(17)	
		乳幼児・児童の心理臨床(17)	
		心理学概論(18)	
		心理と教育へのいざない(18)	
		思春期・青年期の心理臨床(19)	
		臨床心理学概論(20)	
		社会・集団・家族心理学(20)	
		中高年の心理臨床(20)	
	哲学	経験論から言語哲学へ(16)	
		西洋哲学の起源(16)	
		哲学・思想を今考える(18)	
	倫理学	現代の危機と哲学(18)	
		死生学のフィールド(18)	
	法学	民法(17)	
		家族と高齢社会の法(17)	
		法学入門(18)	
専門基礎分野	教育学	現代教育入門(21)	
		子ども・青年の文化と教育(17)	
		学校と社会を考える(17)	
		教育社会学概論(19)	
	学校と法(20)		
	教育方法	カリキュラムと学習過程(16)	
教育心理	教育・学校心理学(20)		
教育評価			
専門分野	介護福祉学		
	介護教育方法		
	学生指導	学生指導・カウンセリング	(履修認定の対象外)
		実習指導方法	
	介護教育演習	介護過程の展開方法	
コミュニケーション技術			
研究	研究方法		

※空欄の箇所は、該当科目がありません。

11 : 2021年度介護教員講習会【第25期生・日程表】

■2021年度介護教員講習会（オンライン）【第25期生・日程表】

月	日	曜	講師	1時限	2時限	3時限	4時限	
				9:30~11:00	11:10~12:40	13:20~14:50	15:00~16:30	
7月	17	土	川延宗之	10:00~12:30開講式・ガイダンス		教育方法①	教育方法①	
	18	日	蟻塚昌克	社会福祉学①	社会福祉学①	社会福祉学②	社会福祉学②	
	24	土	川延宗之	教育方法②	教育方法②	教育方法③	教育方法③	
	25	日	田中千枝子	研究方法①	研究方法①	研究方法②	研究方法②	
	31	土	蟻塚昌克	社会福祉学③	社会福祉学③	社会福祉学④	社会福祉学④	
8月	1	日	近藤卓	コミュニケーション技術①	コミュニケーション技術①	コミュニケーション技術②	コミュニケーション技術②	
	7	土	川延宗之	教育方法④	教育方法④	教育方法⑤	教育方法⑤	
	8	日	蟻塚昌克	社会福祉学⑤	社会福祉学⑤	社会福祉学⑥	社会福祉学⑥	
	14	土		休講日				
	15	日		休講日				
	21	土	川延宗之	教育方法⑥	教育方法⑥	教育方法⑦	教育方法⑦	
	22	日	蟻塚昌克	社会福祉学⑦	社会福祉学⑦	社会福祉学⑧	社会福祉学⑧	
	28	土	近藤卓	コミュニケーション技術③	コミュニケーション技術③	コミュニケーション技術④	コミュニケーション技術④	
	29	日	田中千枝子	研究方法③	研究方法③	研究方法④	研究方法④	
	4	土	川延宗之	教育方法⑧	教育方法⑧	教育方法⑨	教育方法⑨	
9月	5	日	吉田志保	介護過程の展開方法①	介護過程の展開方法①	介護過程の展開方法②	介護過程の展開方法②	
	11	土	蟻塚昌克/田中千枝子	社会福祉学⑨	社会福祉学⑨	研究方法⑤	研究方法⑤	
	12	日	吉田志保	介護過程の展開方法③	介護過程の展開方法③	介護過程の展開方法④	介護過程の展開方法④	
	18	土		休講日				
	19	日		休講日				
	25	土	川延宗之	教育方法⑩	教育方法⑩	介護教育方法①	介護教育方法①	
	26	日	米山泰夫	教育学①	教育学②	教育学②	教育学②	
10月	2	土	近藤卓/蟻塚昌克	コミュニケーション技術⑤	コミュニケーション技術⑤	社会福祉学⑩	社会福祉学⑩	
	3	日	田中千枝子	研究方法⑥	研究方法⑥	研究方法⑦	研究方法⑦	
	9	土	川延宗之	介護教育方法②	介護教育方法②	介護教育方法③	介護教育方法③	
	10	日	芳川玲子	心理学①	心理学①	心理学②	心理学②	
	16	土		休講日				
	17	日		休講日				
	23	土	川延宗之	介護教育方法④	介護教育方法④	介護教育方法⑤	介護教育方法⑤	
	24	日	田中千枝子	研究方法⑧	研究方法⑧	研究方法⑨	研究方法⑨	
	30	土	亀山幸吉	介護福祉学①	介護福祉学①	介護福祉学②	介護福祉学②	
	31	日	米山泰夫	教育学③	教育学④	教育学④	教育学④	
11月	6	土	川延宗之	介護教育方法⑥	介護教育方法⑥	介護教育方法⑦	介護教育方法⑦	
	7	日	芳川玲子	心理学③	心理学③	心理学④	心理学④	
	13	土	吉田志保/田中千枝子	介護過程の展開方法⑤	介護過程の展開方法⑤	研究方法⑩	研究方法⑩	
	14	日	亀山幸吉	介護福祉学③	介護福祉学③	介護福祉学④	介護福祉学④	
	20	土		休講日				
	21	日		休講日				
	27	土	川延宗之	介護教育方法⑧	介護教育方法⑧	介護教育方法⑨	介護教育方法⑨	
28	日	亀山幸吉	介護福祉学⑤	介護福祉学⑤	介護福祉学⑥	介護福祉学⑥		
12月	4	土	米山泰夫	教育学⑤	教育学⑤	教育学⑥	教育学⑥	
	5	日	芳川玲子	心理学⑤	心理学⑤	心理学⑥	心理学⑥	
	11	土	川延宗之	介護教育方法⑩	介護教育方法⑩	介護教育方法⑪	介護教育方法⑪	
	12	日	芳川玲子	心理学⑦	心理学⑦	心理学⑧	心理学⑥	
	18	土	八城薫/川延宗之	教育心理①	教育心理①	介護教育方法⑫	介護教育方法⑫	
	19	日	米山泰夫	教育学⑦	教育学⑧	教育学⑧	教育学⑧	
	25	土		予備日①				
	26	日		予備日②				
	1月	8	土	亀山幸吉	介護福祉学⑦	介護福祉学⑦	介護福祉学⑧	介護福祉学⑧
		9	日	安岡高志	教育評価①	教育評価①	教育評価②	教育評価②
15		土		休講日				
16		日		予備日③				
22		土	芳川玲子	心理学⑨	心理学⑨	心理学⑩	心理学⑩	
23		日	亀山幸吉	介護福祉学⑨	介護福祉学⑨	介護福祉学⑩	介護福祉学⑩	
29		土	八城薫	教育心理②	教育心理②	教育心理③	教育心理③	
30		日	米山泰夫	教育学⑨	教育学⑨	教育学⑩	教育学⑩	
2月		5	土	白井幸久	実習指導方法①	実習指導方法①	実習指導方法②	実習指導方法②
		6	日	安岡高志	教育評価③	教育評価③	教育評価④	教育評価④
	12	土	八城薫/安岡高志	教育心理④	教育心理④	教育評価⑤	教育評価⑤	
	13	日		予備日④				
	19	土	白井幸久	実習指導方法③	実習指導方法③	実習指導方法④	実習指導方法④	
	20	日		予備日⑤				
	26	土	近藤卓	学生指導・カウンセリング①	学生指導・カウンセリング①	学生指導・カウンセリング②	学生指導・カウンセリング②	
	27	日	八城薫/白井幸久	教育心理⑤	教育心理⑤	実習指導方法⑤	実習指導方法⑤	
	3月	5	土	近藤卓	学生指導・カウンセリング③	学生指導・カウンセリング③	学生指導・カウンセリング④	学生指導・カウンセリング④
		6	日	近藤卓	学生指導・カウンセリング⑤	学生指導・カウンセリング⑤	13:20~15:20 開講式・就職ガイダンス等	

- ・上記日程は、都合により変更することがあります。
- ・「予備日①~④」は、休講等になった場合の補講日に当てられます。
- ・（予備日）に関しましては、予備日①~④で補えなかった場合のみ開催いたします。

12 : 2021年度介護教員講習会 Q & A ①

【各科目の履修について】

Q1 : この1年間ですべての科目を履修しなければなりませんか。

A1 : その必要はありません。受講生の中には、2年ほどかけてすべての科目を履修する方もいらっしゃいます。ご自身のお仕事と調整しながら、是非ご受講ください。

Q2 : 講習会が始まった後、仕事の都合で出席できない科目が出てきてしまった場合、途中で受講をやめることは可能ですか。

A2 : 可能です。ただし、受講料をご返金することはできません。ご了承くださいませようお願い致します。

Q3 : 以前に介護教員講習会を受講していた友人からの紹介で受講を検討しております。受講する際の紹介割引はありますか。

A3 : 申し訳ございませんが、ご友人やお知り合いの方を通じた受講割引は行っておりません。

【教科書や参考書などについて】

Q1 : 教科書や参考書は、自分で注文して購入しなければなりませんか。

A1 : 講師が指定するテキスト等の中には、皆様がお持ちのものもあります。事務局側から各講師へご使用予定の教科書などをおうかがいし、一覧表にまとめたものを受講生の皆様へお送りいたします。お手元に届きましたら、ご自身が受講される科目の教科書などの有無をご確認いただき、ご自身でご購入ください。

12 : 2021年度介護教員講習会 Q & A ②

【免除科目について】

Q1 : 免除科目に該当するか否かについて問い合わせたいです。電話やメールで教えていただけますか。

A1 : 内容が複雑な場合が多いので、電話やメールでのご回答は控えさせていただいております。

本申込みの際、「免除科目申請書」をお送りいたしますので、そちらの方へご記入いただき、ご提出ください。その後、事務局より書面にて免除科目の有無についてご回答致します。

なお、本申込後の科目の変更なども承っておりますが、ご入金後に変更される場合、ご返金を行うことはできませんので、あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。

Q2 : 免除科目を申請したい場合は、何を準備したらよいですか。

A2 : ご自身をご卒業（もしくはご修了）された大学などの成績証明書をご準備いただき、免除科目申請書に必要事項をご記入ください。また、成績証明書に関しましては、本申込書及び免除科目申請書をご提出される際、必ず添付してください。

【オンライン授業について】

Q1 : 全ての日程がZOOMによるオンラインで講義とのことですが、インターネット環境がない場合でも申込できますか？また、PCなどの端末は借りることはできますか？

A1 : 自己所有されている端末とインターネット環境をご利用いただきますので、これらが無い場合はお申込みいただくことができません。また、PC等の端末をセンターからお貸出しすることはできません。あらかじめ、ご了承ください。

Q2 : ZOOMの操作がよくわかりません。開講前に操作方法等を教えていただくことは可能でしょうか？

A2 : 開講前に事前にセンターにご連絡いただければ、電話にて操作方法等を担当者が教えることは可能です。

上記以外でご質問
お問い合わせ先は
こちら

学校法人 敬心学園
職業教育研究開発センター
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-16-6 宇田川ビル6階
事務局：永井（ながい）・大内（おうち）
Mail : nagai@keishin-group.jp
TEL : 03-3200-9074
FAX : 03-3200-9088



2021 年度介護教員講習会（第 25 期） 受講申込書

年 月 日

【氏名・生年月日・住所】

フリガナ 氏名		西暦	年	月	日	生まれ 年齢（ 歳）
現住所	〒	自宅電話				
		携帯電話				
メールアドレス <small>※必ずご記入ください</small>	緊急連絡先※休講の連絡などで、すぐに繋がる電話					

【現職・資格・実務経験年数】

職場名		現職住所	〒			
			☎			
役職名		現職 在籍年数	常勤 ・ 非常勤 （どちらかに○）			
			年 月 ～（合計 年 カ月）			
資格	資格名（介護福祉士・看護師など）	資格取得年月日			実務経験年数	
		昭和	年	月	日	年 カ月
		平成	年	月	日	年 カ月
		昭和・平成・令和	年	月	日	年 カ月
	その他 の資格				年 月取得	
					昭和・平成・令和 年 月取得	
最終 学歴	学校名（大学・短大の場合は学部・学科等も記入）			卒業年月日 年 月 日		

【受講申し込み科目】

分野	科目名	時間数	受講料	受講科目に○を記入
基礎	社会福祉学	30	30,000 円	
	心理学	30	30,000 円	
専門 基礎	教育学	30	30,000 円	
	教育方法	30	30,000 円	
	教育心理	15	15,000 円	
	教育評価	15	15,000 円	
専門	介護福祉学	30	30,000 円	
	介護教育方法	36	36,000 円	
	学生指導・カウンセリング	15	15,000 円	
	実習指導方法	15	15,000 円	
	介護過程の展開方法	15	15,000 円	
	コミュニケーション技術	15	15,000 円	
	研究方法	30	30,000 円	
	合計			科目

- ・テキスト代は、別途費用がかかります。
- ・【全科目受講】は、300,000円です。